

■ 学校教育目標

『自ら・共に拓く堺小っ子』

- 進んで考える子
- 思いやりのある子
- 心と体をきたえる子

発行日：令和4年10月11日

深める絆 目的意識を持たせ 堺小スタンダード

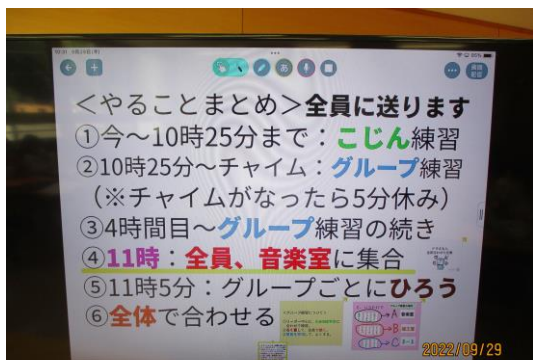
先週早朝、登校時に、北朝鮮による弾道ミサイル発射によりJアラートが5年ぶりに発動しました。子供たちは勿論、ご家庭におかれましても、大変驚かれたことかと思えます。本校においては、今回の対応を振り返るとともに、改めて、道教委及び町教委通知を再確認し、様々なパターンにおける対応について確認を急ぐとともに、子供たちへ指導して参りたいと考えています。また、ご家庭にも、

そのことにかかわって後日お知らせ致しますので、お子さんとご確認いただければと思います。

10月6日(木)に『教育委員会訪問』がありました。2時間かけて全学級の授業を観ていただきました。各教育委員や教育長、指導主事などから、「学校全体が大変落ち着いている。」「どの学級を観ても、子供たちの学習に向かう姿勢がいい。」「1年生から主体的・対話的な学習になっているのが素晴らしい。」「ICTを上手に使っている。」「友達の意見をしっかり聞くなど学び合う姿勢がいい。」「友達の意見に対する子供たちの反応が良かった。」など、称賛のご意見を沢山いただきました。後期の「課題解決策」について、「校長室だより No18」や「学校便り No11」にてご紹介していますが、その他に、堺小スタンダード(授業の進め方/課題の設定や板書の仕方/机上の整理/ノート指導/話し方・聞き方/ICTの活用法等)の再確認・徹底についても共通理解を図っていましたので、それらの成果が高い評価につながっているのではないかと嬉しく感じているところです。また、これら称賛のご意見を糧に、子供たちに更によりよい教育を提供できるよう今後も研鑽に励んでいきたいと意を強くしているところでもあります。

1-1の学級通信に「自主的に練習をし続けて、自分のパートを上手に演奏できるようになった子がいます。同じパートで困っている子がいると優しく教えられるようになった子がいます。上手にできずに諦めかけてしまったけれど、周りの子の頑張りに刺激を受けて、また頑張りはじめた子がいます。学習発表会という大きな学校行事への取組を通して、子供たちの新たな一面を沢山目にする事ができ、心から嬉しく思っています。」と、また、6-1の学級通信には「初

めて教室で読み合わせをした時から楽しそうにできていて発表に向けてのやる気がとてもよく伝わってきました。2回、3回と練習するにつれて声も大きくなり、せりふに合った動きもできるようになってきています。場面ごとに練習してお互いに見合っただけでよいところやさらに工夫した方がよいところなども伝えることができています。」との記載がありました。各学年、この学習発表会に向けての取組を通して、しっかりと目的意識をもたせ、育成を目指す資質・能力の育成に向けて取り組んでいます。学習発表会では、そんな力を付けた、成長した子供たちの姿をご覧いただければと思っています。楽しみにしててください。



1時間の練習の流れが「見える化」されている。この流れに基づいて、子供たちが主体的・協働的に取り組んでいる。(3年生)